

User's Conference 2005, Meeting w/SFIA ご報告



2004年12月19日
特定非営利活動法人
ITSSユーザー協会
専務理事
高橋 秀典



User's Conference2005



トラック1 (各220名)

基調講演SFIA
Foundation Operations Manager
ロン・マクラーレン氏

セミナー1
「ITスキル標準の現況と今後の方向性について」
ITSSユーザー協会 専務理事 高橋 秀典

セミナー2
「ITエンジニアに求められるヒューマンスキル」
オイコス 岩井勝彦氏

セミナー3
「競争力を高める新 HRマネジメント」
パナテック 加藤 直樹 氏

セミナー4
「未来に向け急がれるIT人材の育成」
日経BP社 田口 潤 氏

トラック2(各110名)

WG活動報告1 スキル定義WG

WG活動報告2 実証・研究WG

WG活動報告3 アセスメント手法WG

WG活動報告4 キャリア・デザインWG

WG活動報告5 教育研修WG

セミナー5
「販売店の経営基盤強化に向けたITSSに基づく
人材育成支援の取組み」
NEC パートナービジネス推進本部
エキスパート 山崎 直樹氏

※のべ1600名の参加

Meeting w / Mr.McLaren



○ SFIA

Release 2000年6月

e-skillsがファシリテータで、ITベンダ30社で策定

SFIA Foundation設立 2003年5月

Release から2年間は、ほとんど動きなし。

○ SFIA Foundation 出資企業・団体

BCS: British Computer Society

IEE: Institution of Electrical Engineers

IMIS: Institute for the Management of Information Systems

e-skills UK: (Skills Council for IT)

Meeting w / Mr.McLaren



○ SFIA

Frameworkは、IT-Industryの骨格としての位置づけ。

Web siteから無料でダウンロード可。

1回/年 改訂の予定 次期Release 2005年中頃

精度 1年間でタイプミス3箇所、Skill定義の追加が少々。

○ SFIA plus

BCSが検討した内容をSFIAに入れ込んで販売。

○ e-skills UK

NOF(Nation Occupational Standrd)+Industry定義を

SFIAに入れ込んで販売

また別に、End User Frameworkも作成。

Meeting w / Mr.McLaren



○ 導入企業

ユーザー企業が多い。

現在40社の全社導入企業と、100社以上の部分的導入企業あり。

Prudential、Nation Wide、AXA/Knowledge Union、etc.

管理されている人数は多いが、役割がシンプルな企業が主体。

←多くの人が決定に加わらない、人事が強い傾向。

大手IT企業は既に自前の仕組みを持っているので、参考にする程度。

今後のターゲットは、仕組みも体制も持たない中小企業。

○ Consulting

導入企業でのFunction分析から入り SFIA Frameworkから選択して
自社に必要なSkill定義で構成されたFrameworkを作り出す。

500名以上の認定コンサルが導入支援

ジョブアサイン、配置計画などの人材戦略を支援。

唯一の認定Toolである INFOBASIS のスキルズ・インベントリツールを使用。

ロイヤリティが SFIA Foundation に入る。

Meeting w / Mr.McLaren



○ レベル認定方法

ITエンジニア自身で確認した後、Managerが判定する。

理解、コミュニケーションが必要であるが、外部の評価より確実。

○ ITSSUG とのCo-work

Global Standardを模倣し

情報交流、人材交流、実証研究、共通プロジェクトなどの実施。

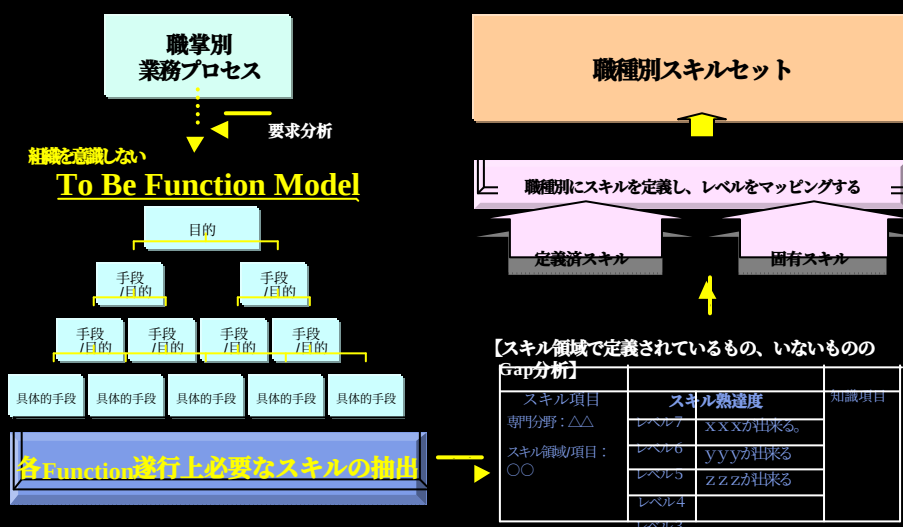
Consulting手法とアドバイザー制度

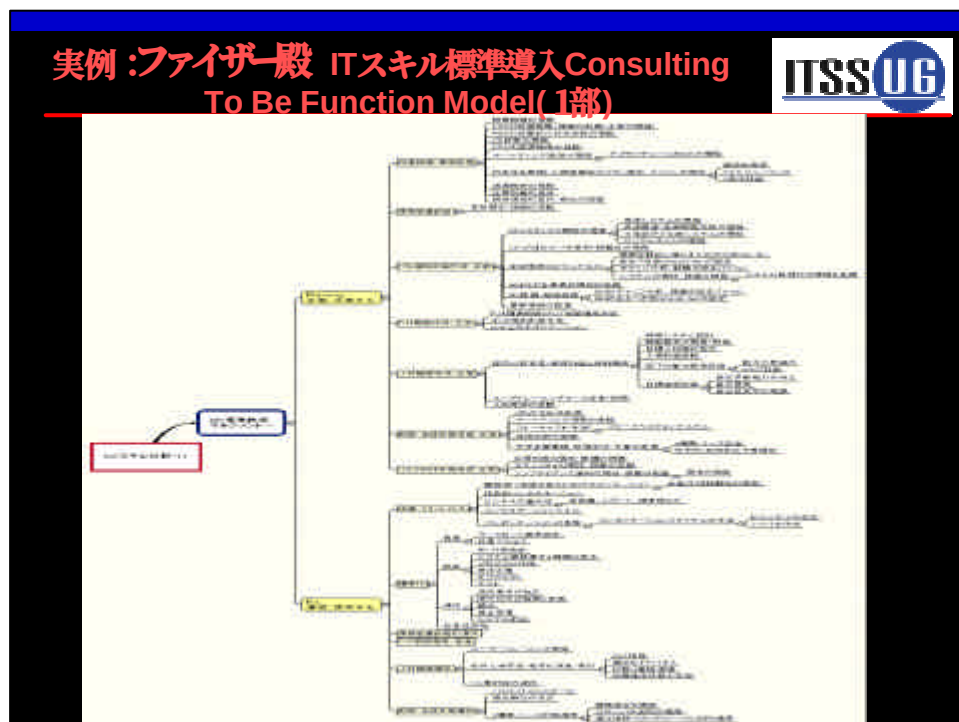
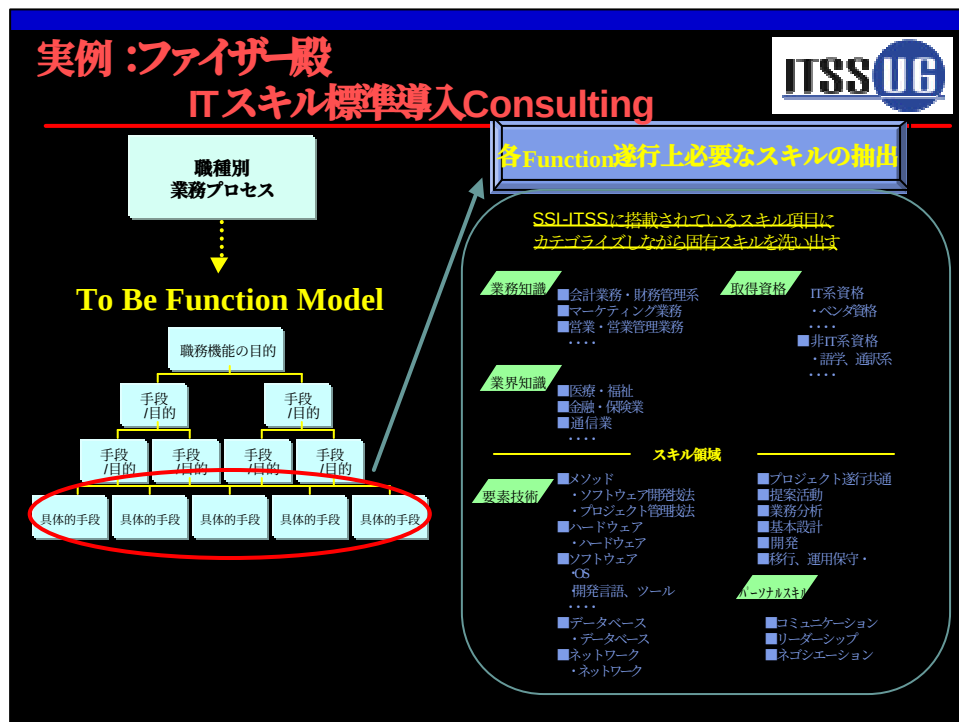


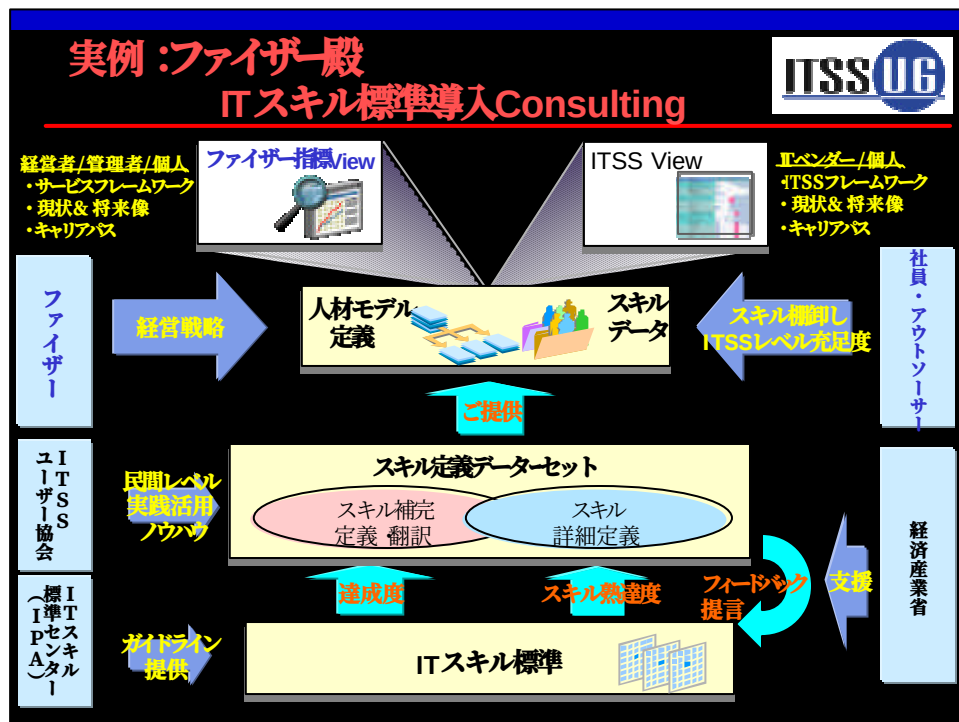
- Consulting
Enterprise Architectureの業務分析手法
Function Modeling技法
- アドバイザー制度
ITスキル標準の導入促進

実例：ファイザー殿

ITスキル標準導入Consulting



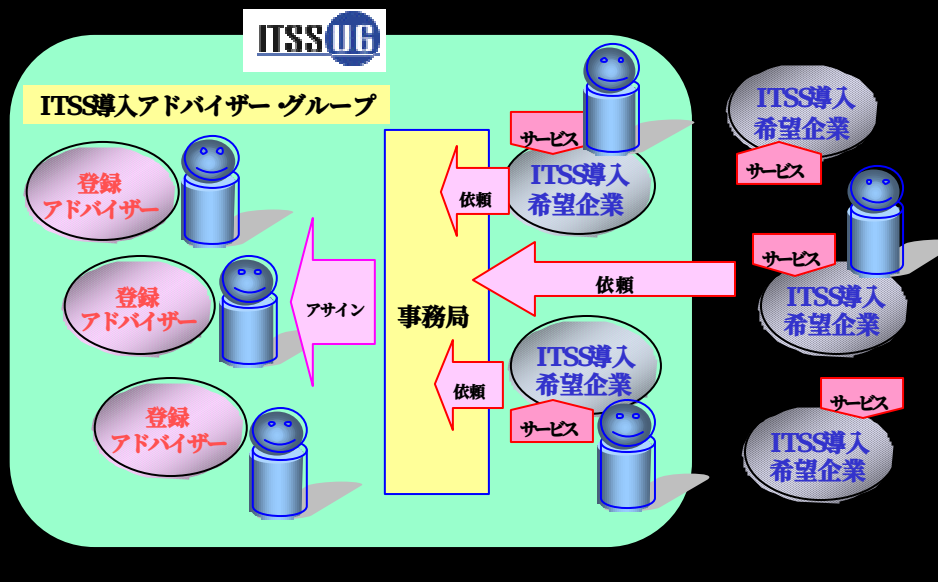




実例 :ファイザー殿 スキル・フレームワーク

職業	専門分野	Entry		Advanced		Expert		合計
		Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6	
Business Analysis	Strategic Planning	~	*	~	*	~	*	
	Finance	~	*	~	*	~	*	
	Program Management	~	*	~	*	~	*	
	Human Resources	~	*	~	*	~	*	
	Education	~	*	~	*	~	*	
End User Service	Marketing&Communication	~	*	~	*	~	*	
	Call Center Service	~	*	~	*	~	*	
	Onsite Service	~	*	~	*	~	*	
	Web Management	~	*	~	*	~	*	
	Desktop Management	~	*	~	*	~	*	
Network Service	End User Management	~	*	~	*	~	*	
	WAN Management	~	*	~	*	~	*	
	LAN Management	~	*	~	*	~	*	
	Conferencing Services Mgt	~	*	~	*	~	*	
	External Connectivity Services Mgt	~	*	~	*	~	*	
Messaging	Network Security	~	*	~	*	~	*	
	Network Portfolio Management	~	*	~	*	~	*	
	Voice	~	*	~	*	~	*	
	Messaging	~	*	~	*	~	*	
	Directory	~	*	~	*	~	*	
Data Center Operation	Database Management	~	*	~	*	~	*	
	Storage Management	~	*	~	*	~	*	
	Platform Management	~	*	~	*	~	*	
Compliance and Security	Facility Management	~	*	~	*	~	*	
	Validation/Qualification	~	*	~	*	~	*	
	Regulatory Management	~	*	~	*	~	*	
	Risk Management	~	*	~	*	~	*	
	合計							
職業	専門分野	Level1	Level2	Level3	Level4	Level5	Level6	

ITスキル標準導入アドバイザー制度



ITSS導入アドバイザー制度



○開始時期 2005年2月

○費用負担 ITSSユーザー協会 10,000円/日
(予定) 依頼企業 10,000円/日+交通費など

登録アドバイザー (12月現在)



株) クイック
樽谷 謙二氏



株) パナテック
加藤 直樹氏



好川技術士事務所
好川 哲人氏

ITSS導入アドバイザー制度



登録アドバイザー (12月現在)



株) アイ・ティ・イノベーション
林 衛氏



株) スキルスタンダード研究所
高橋 秀典

ITSSユーザー協会 会員一覧

2004/11/30現在 合計：143会員 (97社46名)



- 2 理事 (12社、2名) :
 - 東海大学教授 唐津 一、東京都立科学技術大学学長 石島 辰太郎、NECソフト、富士通、日立システムアンドサービス、シーエーシー、シスコシステムズ、コンピュータ・アソシエイツ、日本オラクル、松下電器産業、日立電子サービス、アイ・ティ・イノベーション、マイクロソフト、スキルスタンダード研究所
- 2 正会員 (45社、21名) :
 - CSK、NEC (日本電気)、NTTソフトウェア、住商情報システム、TIS、NECシステムテクノロジー、NEC フィールディング、日本電子計算、セントラルコンピュータサービス、オーグス総研、グローバル・ナレッジ・ネットワーク、ソフトリサーチセンター、クロスヘッド、アデコ、クイック、スタッフサービス、パナテック、リクルートスタッフインダ、ネクストエデュケーションリンク、コメット、CRCソリューションズ、プロファイルキャリア、富士通ラーニングメディア、ザ・ネット、日立インフォメーションアカデミー、東芝情報システム、テクノブレーン、大塚商会、ジェイテックスマネジメントセンター、伊藤忠テクノサイエンス、システムテクノロジーアイ、日立製作所、インフォテリア、プロソフトトレーニングジャパン、佐川コンピュータ・システム、ケンソフト、アール・プロメトリック、TAC、エス・アイ・エス、山形県オープンシステム研究会、サン・マイクロシステムズ、ネットマークス、富士通サポート&サービス、日立ソフト、アイテック
- 2 準会員 (42社、22名) :
 - アルゴ21、アルゴエデュケーションサービス、河合塾、東芝ソリューション、日本トラフィックコンピューターセンター、インテリジェンス、クラブウ (情報総研)、ナショナル・コンピュータ・システムズ・ジャパン (ビアンVUB)、日立SC、ジェムコ日本経営、エヌシーエス、YCC情報システム、マキエリーインタラクティブ・ジャパン、ユーフィット、富士ゼロックス総合教育研究所、電話放送局、日本インフォメーション、京セラコミュニケーションシステム、ソフトウェア・サイエンス、損保ジャパン・システムソリューション、ベネッセコーポレーション、日本フィッツ、オーイーシー、リユースシステム開発、グローバルフォーカス、東芝プロセスソフトウェア、アシスト、NTTコムウェア・ビリングソリューション、パナキヤレント、NTTコムウェア、エヌエスアンドアイ・システムサービス、セック、住友化学システムサービス、みずほ情報総研、日本事務器、NTTデータユニバーシティ、テブシステムズ、システムインフィニティ、エヌ・ティ・ティ・リソース、オニコス
- 2 後援・支援団体 :
 - 経済産業省、情報処理推進機構 (IPA)、情報サービス産業協会 (ISA)、高度IT人材アカデミー (AIP)、日経ITプロフェッショナル、UMLモデリング推進協議会 (UMTP-Japan)、日本オフィスオートメーション協会